

# 実践研究大会 2019 開催要項

## 1. 開催趣旨

専門職である社会福祉士にとって、社会福祉の振興発展は、いわば使命ともいうべきものであり、つねにそのために活動しているといっても過言ではない。

しかし、その体現に資するべく発揮する技術、たとえば社会福祉援助技術などは、その再現性の低さや個別性の高さなどから、エビデンスや客観性に乏しいなど、不本意な評価を受けることも少なくない。

そのような不本意な評価は、科学的・研究的視点に基づく実践と、その適切な検証作業を行うことによって払しょくすることが可能と確信するが、その機運を醸成させるには、適切な発表の場を設けることが極めて重要であり、また、適切な実践を公表していくことも、専門職の役割の一つであろう。

このような発表機会を設けるのは、専門職団体である公益社団法人東京社会福祉士会の責務であり、この開催により、社会福祉士の資質向上に寄与し、もって、日本、及び東京における社会福祉の振興発展を企図するものである。

なお、この実践と検証という活動は、単年度で終わるものではなく、継続して行うことが重要であることを付記するものである。

## 2. 目的

社会福祉に関する実践研究・活動報告等を行うことにより、本会会員の、

- 1) 社会福祉の実践を学術的な観点で研究・検証することで、資質向上に寄与する
  - 2) 社会福祉の実践を学際的な活動に発展させることができ、総体の向上に寄与する
  - 3) 発表に基づくディスカッション等により、発表者へフィードバックが得られる
  - 4) 他者の実践を参考に、自らの実践に気づきを与え、新たな展開に発展させられる
  - 5) 社会福祉士の実践を広く周知することができ、社会福祉士の地位向上に寄与する
- 及び、当会の活動である、
- 6) センター、委員会、事業、地区会の活動を内外に広く伝え、説明責任を果たすことを目的とする。

## 3. 開催概要

- ・日 時 令和元 年 11 月 23 日 (土・祝) 午前 10 時～午後 4 時 30 分
- ・会 場 読売理工医療福祉専門学校 5 階 (東京都港区芝 5-26-16)
- ・主 催 公益社団法人東京社会福祉士会
- ・対 象 社会福祉士会会員、大会への参加希望者 (一般、学生、社会福祉関係者など)
- ・参加費 無料

## 4. 後援 (順不同)

東京都、港区、社会福祉法人東京社会福祉協議会、社会福祉法人港区社会福祉協議会、特定非営利活動法人日本ソーシャルワーカー協会、公益社団法人東京都介護福祉士会、一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟、社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会、特定非営利活動法人東京都発達障害支援協会、一般社団法人東京精神保健福祉士協会、公益社団法人東京都医師会、公益社団法人東京都歯科医師会、公益社団法人東京都歯科衛生士会、公益社団法人東京都薬剤師会、公益社団法人東京都看護協会、一般社団法人東京都訪問看護ステーション協会、公益社団法人東京都栄養士会、特定非営利活動法人東京都介護支援専門員研究協議会、一般社団法人東京都医療社会事業協会、公益社団法人東京理学療法士協会、一般社団法人東京都作業療法士会、一般社団法人東京都言語聴覚士会、一般社団法人東京都病院協会、一般社団法人東京都老人保健施設協会、公益社団法人日本社会福祉士会

## 5. 問合先 公益社団法人東京社会福祉士会

Tel : 03-5944-8466 Fax : 03-5944-8467 E-mail : social\_workers\_day@tokyo-csw.org